

コロナワクチン接種状況緊急アンケート 集計結果

アンケート集計期間 2021年9月15日～10月3日

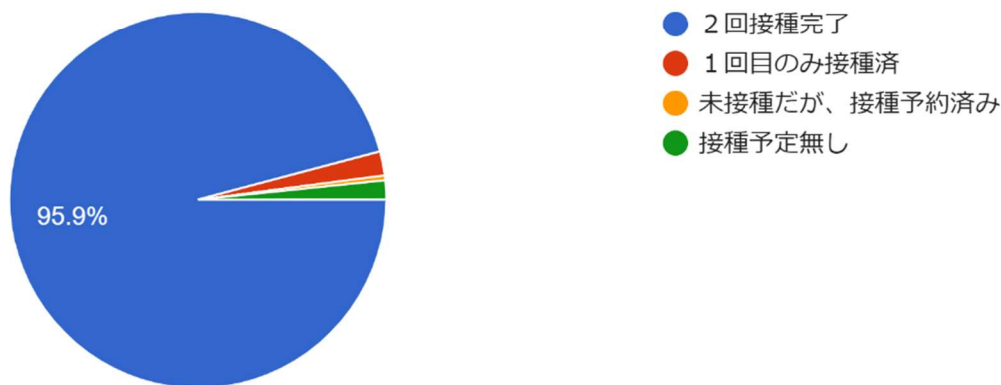
一般社団法人三重県介護支援専門員協会

485名の回答 (会員数 1,271名)

全体	桑員	三泗	鈴亀	津	松阪	南志	伊賀	紀北	紀南
38.2%	38.3%	51.4%	47.5%	25.4%	44.2%	23.4%	18.2%	26.1%	36.6%

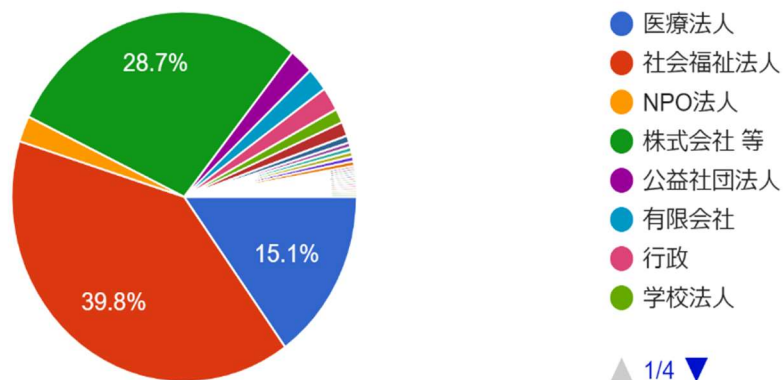
ワクチンの接種状況について

485件の回答

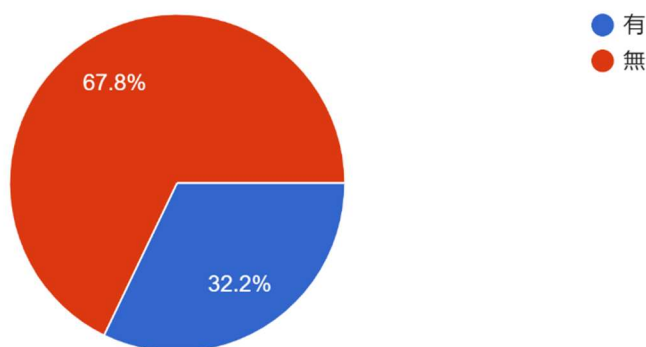


法人種別を教えてください。

485件の回答



利用者様・利用者様のご家族が陽性または濃厚接触者に該当したケースが今までにありましたか？
485 件の回答



コロナ感染症対策で、困っている事があれば具体的にお書きください。



相談内容から：

コロナ感染症対策で、困っている事があれば具体的にお書きください。
お寄せいただいた意見等を以下の通り分類しました。

発熱があった場合の受診送迎手段

利用者、利用者家族が陽性になった場合の支援体制 事業所はサービス利用中止になってしまい
代替支援に困る状況がある

訪問先において、利用者・家族様がマスクなしで話されることに対し、言い辛いし、「この期間ですので、短時間訪問ですみませんが・・・」と前置きさせていただくも、溜まっていた全てを吐き出すがごとくに話されると、距離を置きながら支援方法を考えざるを得ません。

一番怖いことは、訪問先に家族や知人などの県外からの方は来ていなかったか。無症状ではないだろうか？知らずに自分が、次の訪問者に持って行ってないだろうか？

手指の消毒や、時と場所によっては衣類交換までして出向きますが、姿の見えない恐怖と共に日々訪問しています。

親の介護のため県内にある実家へ行き来しなくてはならなくなり、以前は施設に併設している居宅介護支援事業所に勤務していたので施設の入居者様に感染しないように気をつけて生活していました。勤務先に気兼ねして生活することに疲れてしまい、退職して実家に近い地域での就職を希望しています。

コロナウイルス感染症は未だ終息の兆しは見られませんが、これからも感染症対策に心がけて自分自身も家族、関係者の皆様が感染しないように気をつけて大変な時期を乗り越えましょう！

サービス担当者会議を実施する際、極力一度に集まる事を避けて、本人家族・各事業所と個別に計画見直しの確認作業(照会を含む)をして、それを集約してサービス担当者会議に替えているケースが多く、一度に調整できない事が多いです。

・陽性者が出た時の支援時、新規での訪問看護利用の難しさや小さい訪問介護事業所の対応では体制が難しく支援が困難。

・家族が陽性になり介護が必要な利用者は濃厚接触者のため、施設や病院を探したがどこも受け入れがなかった

(1)感染拡大に伴い、地域のサービス提供が一時休止になるなどの影響が出ています。

(2)濃厚接触者の場合は自宅待機となるため、特に認知症や寝たきり状態の利用者様の家族様が感染者となった際、家族介護者様の入院に伴い、介護者不在となります。

その際の緊急ショートステイなどの受け入れ先がなく、また、家族様とも連絡が取れない状況となり、大変困りました。その間、ケアマネジャーが利用者様の生活支援に入りました。

(3)1人ケアマネジャーなど小規模事業所では、上記のような状況となった場合、たちまち対応が困難になります。

また、ケアマネジャー自身が感染者となった場合も、事業継続が困難になるなどの課題もあり、地域において事業所間の協定を締結するなど、連携の必要性を感じています。

①同居の家族が県外出張すると利用者はデイケアのサービスの2週間中止させられる。結局1か月利用できない。

また同居の家族が陽性判定があれば、保健所の指示で2週間の隔離生活は理解できるが事業所の独自ルールにてさらに2週間のサービスの利用の制限がある。

②別居家族の長女の息子が陽性判定があり、娘は濃厚接触者で隔離生活となる。娘が実家を訪問したことがあることで、2週間のサービス中止となる。サービス事業所でルールが様々で統一されていない。

③サービス付高齢者住宅に入居している利用者が透析通院するため、ヘルパー事業所を利用していたが、ヘルパー事業所職員がワクチン接種が終了していないことを理由にサービス付高齢者住宅内へ入ることを断られたことがある。ヘルパー事業所は職員の接種を強制しておらず、個人の判断に任せていた。その後、住宅外まで利用者連れだしの協力をお願いして解決した。

④独居の方の発熱で救急搬送に付き合えば、PCR検査結果が出るまで病院内には入れずケアマネは駐車場の車で待機を求められるなど、当日の業務にも支障がある。必要なことなので協力はしています。

①利用者のところに訪問した際に殆どの方がマスクを着用していない。もちろん自宅で過ごす際にはノーマスクで問題ないと思いますが「マスクお願いします」が言いにくい利用者があること。

②利用者が県外からの来訪者がある時等県外の方との接触があることを予め伝えてくれず、後から判明すること。

38度以上の熱発者に対するの対応。医療機関でPCR検査を受けさせてもらえない場合があり(自費の場合は高額)、サービス等の利用に影響がある。

8月下旬に介護者が陽性、本人が濃厚接触者(抗原検査は陰性)、本人も保健所指導により自宅待機が余儀なくされ、通所系利用できず。14日間の自宅待機期間が終了しても、保健所は陽性者に対して、抗原検査はされず、「ご自由に」と言われたが、その介護者は、微熱と咳が続き、**コロナの後遺症**であると保健所から言われたと・・・。

本人が自宅待機になり、介護者から、本人(歩行できず、要介護3)に感染をさせたくない思いがあり、清潔維持に困り、訪問介護対応で事業所を探すも、人員的に入れない、併設している事業があり入れない、新規利用者は無理と断られた。最終的に、**訪問看護を利用し自宅待機期間中、対応をしてもらえた**が、訪問毎すべて使い捨てのガウンやN95マスク、帽子、靴を覆う袋、フェースシードー式が本人の自費扱いの元支払ってもらい入ってもらった。

その介護者は自宅待機期間終了後、10日間経っても微熱、咳が続き、医療機関受診し、抗原検査は陰性であったが、医師から、平熱が3日間続けば、本人の介護をしてもよいと言われたとの事で、現在も本人の接触を控えている。

本人は通所系に約1か月ぶりに再開利用が出来、その通所系で抗原検査をしてもらい陰性であった。本人は、10月末が要介護3の有効期限切れになるために、9月の更新手続きを見合わせていたが、市役所へ、介護者・本人の状況説明をした所、『申請をするなどとは言わないが、調査はその医師が言う、平熱が3日間続いた後なら調査をする。その介護者の状況を毎日確認して』と。CMが「本人通所系で抗原

検査は陰性、保健所は自由にしていると言っている、調査の日は換気も行うし通常から検温もしてもらうので、調査をしてほしい」とお願いをしたが無理であった。

申請すらできずに困っている。この事例で、申請する時期はいつがよいのか、感染の恐れはないと誰が判断するのも分からない。認定の期間を延長してもらえればよいのだが、保険者ごとの考え方次第…。10月末までに申請ができるのかも分からないので不安です。

また、本人が濃厚接触者になった場合、抗原検査をこの方はサービス事業所で受けられたが、通所系でも訪問系、居宅のケアマネも、事業所が安心できる材料が欲しいと思う。

結局 CM が、莫大な時間を利用し対応してくれる事業所探しをしなければならない。訪看を入れるにしても主治医と相談をしなければならないし、医療系のサービス導入には時間がかかってしまう。今回は、介護者がまだ携帯で連絡が付いたが、これが高齢者のみであると連絡すら取れず、自宅訪問を CM が余儀なくされるケースもあるかと思うと、自身の感染の恐れもあり、非常に困る。濃厚接触者になったご利用者様を受けてもらえる施設があるとよいと思う。

PCR 検査などで病院に誰が連れていくのか。自宅待機中 急変した場合の対処方法など

いざという時の、防護服の着用の仕方等を学べていない。
準備はあるが、実際使用する時に適切にできるか不安がある。

いつまで自粛しないといけないのでしょうか？家族もかわいそうです。

カンファレンスの場所

これまでの事例で、利用者で熱発者が出ました。一般のタクシー及び介護タクシー、利用出来ませんでした。保健所に相談しました。病院へ連れて行ってください。としか応えてくれません。市外のご家族が、何とかどうにか来てくれて病院へ連れて行ってもらいましたが、ご家族が居ない場合など、他の居宅の皆さん、どうされていますか？また、どう対応すれば良いのですか？

コロナウイルス感染予防に関心理解のない家族への対応

コロナでデイ等の事業所が営業中止になった場合、代替え事業所の受け入れがない。

コロナ以外の発熱であっても、過剰に検査を求めて来られたり、ショートステイの予約も取り辛くなっている。

コロナ感染症が判定されるまでの対応や濃厚接種者となった時のサービス調整

<p>コロナ陽性や家族が陽性または濃厚接触者になった場合の受け入れ先、支援事業所の確保について</p> <p>ご家族様県外在住の子の訪問が多く 感染のリスクは高いと感じる。</p> <p>自宅で自営(整体等)されている方のお宅を訪問するが 後日お客様が感染していたと先日聞いた。モニタリングは必要だが 訪問は控えたいと思った。</p>
<p>ご利用者様が濃厚接触者になられサービス利用ができませんでした。デイサービスでしか入浴ができない方でしたので2週間、自宅で過ごしている間の入浴ができなかったです。冬だったのでまだ我慢してくださいましたが夏だったら我慢できなかったのかと思います。他のデイサービスに依頼する事もできず自宅にも入浴設備がない状況でしたのでそんな時にどのような対応をするのが良かったのか。本人自身も2週間なんとか我慢するから他の事と言っても慣れたこと以外はしたくないと言われてました。</p>
<p>サービスがコロナ感染予防関係で断られ、代替え支援が見つからない。</p>
<p>サービスの利用がなかなかできなかった</p>
<p>サービスの利用がなかなかできなかった。</p>
<p>サービスを利用している方や同居されている方が、コロナの陽性や濃厚接触になった場合のマニュアルがなく、搬送方法やサービスの依頼をする時にはどうすればよいのかがわからない。(搬送してくれる事業所等)コロナの濃厚接触者や陽性になり落ち着いている方のサービスを受け入れてくれる事業所がわからない。</p> <p>コロナにかかれば、サービスが受けられず、生活が難航するケースはどうしたらよいか？</p> <p>サービスが断られたらと言う不安が大きい。</p>
<p>サービス開始前に抗原検査を求められ、金銭的負担や時間がかかる等、利用に向けてのハードルが高くなる。</p> <p>利用者がコロナ接触者として等自宅待機期間に、念のためとサービスがストップしてしまい、たちまち困る。</p> <p>感染対策への意識はみんな異なり、自分では気をつけていても、いつ罹患するかもしれない怖さがある。訪問先で家族は他県から来ていたり。自分が持ち込んでいないかもやはり不安。訪問先で、お茶が出される等、マスクを外さざるを得ない状況がある。</p>
<p>サービス提供事業所によっては県外および県内でも感染者が多い市町に在住の家族の来訪があった際は1週間はサービスを提供しないと言う事があり、利用者さんの在宅生活維持が困難になるケースがある。</p> <p>明らかに過剰な反応だと思う。</p>
<p>サービス付き高齢者向け住宅のモニタリング 担当者会議</p>
<p>サ高住や有料老人ホームへ入居されている利用者のモニタリングについて、居室へ入れていただけない期間が長くなっており、細かいモニタリングが出来ず、施設にお任せの部分が多く、不安である。外部のデイサービスを利用可能な施設は外部デイへモニタリングに行っているが、外部デイを利用不可にしている施設におられる方については、運動不足で筋力低下されているのではないかと心配している。また、サ</p>

<p>ービス担当者会議について、開催しなくても照会や電話で聞き取り(zoom 会議は自分には無理)で良しとされているが、開催は大変だが、これで良いのかと思うこともある。</p>
<p>サ高住やロングショート入所者様に、なかなか面会ができない。</p>
<p>ショートステイやデイサービス、福祉用具のみの利用の方が濃厚接触者又は濃厚接触者疑いになった場合でサービスの利用を断られた場合どのように生活を支援したらよいか？</p>
<p>デイサービスで出ると、2週間利用ができず、家族が働いていると、家で見ることが出来ず困る。入浴やリハビリ支援も。</p>
<p>デイサービスやショートステイ他、施設での面会ができないので、どんな様子が見れない。</p>
<p>デイの閉鎖代替え受けてくれるところがない</p>
<p>なかなか、PCR検査を高齢者が受けることができない。検査の環境整備を施設に向けてお願いしたい。</p>
<p>二週間の待機期間中のサービスの調整やショートステイから、デイを使うなら、接触者でもないのに一か月利用を断られた。</p>
<p>マスク+フェイスシールドで、暑さの中、モニタリング訪問で、熱中症(軽度)になりました。家族希望で、モニタリングを電話で行ったケースもありましたが、家族都合以外は、ここまでしてモニタリングをしなければならないのか？と思ったことがあります。</p>
<p>マスクの着用に応じて頂けない利用者もいる。</p>
<p>マスク等がすぐに消費してしまうので、軽費がかかる。</p>
<p>マニュアルの作成</p>
<p>もし、ご利用者様や家族様が感染された場合ライフラインのヘルパーやデイなど利用できなくなった場合どうしたらいいか答えが出ません…</p>
<p>モニタリング、担当者会議</p>
<p>モニタリングを含め、完全に自宅訪問をせずに済ませることはできない。対策はどこまでしたらよいか、各事業所によって差があると思うが、他事業所の実態も知りたい。</p>
<p>モニタリング訪問時などに、何度もお願いしてもマスクをして頂けない利用者や家族があります。</p>
<p>ゆっくりと利用者様と面談ができない。</p>
<p>リモート面会に来られて、県外の方を、お断りしても中々通じていない事もあり施設内に入ってこられる。</p>
<p>ワクチンが足りなくて希望しても打てない人がいる</p>
<p>ワクチンの信ぴょう性が不明確である為、接種は希望しない</p>
<p>ワクチンを、過信し過ぎる家族への対応。ワクチンを打てば、行動制限が無いと思っている。</p>
<p>ワクチン接種は任意なので強制しないでいただきたい</p>
<p>ワクチン接種困難な方の対応・家族が陽性となり本人濃厚接触者で、1人で生活できない方の受け入れ先施設がない(ショート・ヘルパーなど)</p>
<p>以前、同事業所内のケアマネジャーが、感染家族と濃厚接触者利用者の対応で、保健所になかなか電話が通じないと困っていました。</p>

<p>コロナ用心で、家族さまが心配され、あまり利用者さまの様子を以前のように把握しにくくなったのが困っている。担当者会議やリハビリ会議などが、オンラインで開催できるようになり、少し利用者の様子が分かるようになったので、オンラインはとても助かっています。</p>
<p>以前担当しているご利用者が濃厚接触者となった際、自宅待機中に思う様に支援が導入できなかったこと</p>
<p>一人暮らしの高齢者が濃厚接触者となり、通所サービスは一時利用中止、訪問介護も陰性と解るまで利用中止となり、家族は遠方(大阪)で帰れず、食事も一人で作れず、一人では生活できない利用者で困ったことがあった。またその利用者は難聴で、電話での連絡はできず、直接訪問して説明する必要があり、耳元で大きな声で話さなければ、コミュニケーションが取れず、困った。</p>
<p>一般的な感染対策をしても利用者宅を訪問の際、そのご家族(夫婦・孫・兄弟等)等について、元々他府県在住していることは確認できているが、家族全員の勤務地・通学・他府県をまたいで行き来があるか否かについて、厳密に聞き取りがでないこと、そのことにより、結果的に知らず知らずの間に他府県をまたいだ人との接触をしている…であろうと思われるが確認することが困難で、どこまで聞き取り確認するかも悩ましいところです。</p>
<p>何とか自分自身の施設をからだけでも出したく無い様に頑張っています</p>
<p>家族が感染し担当利用者が濃厚接触者になった場合で介護者が不在になる場合の支援の方法など、事例があると、いざと言う時に役立つかも。</p>
<p>家族が県外に出かけ、利用者接触後一定期間サービスが使えない事業所が多い事</p>
<p>家族が濃厚接触者、陽性患者になった場合、利用者様がDSなど今まで受けていた介護保険サービスを継続できなくなる。また、同居家族が陽性患者になり入院となった時の利用様の受け皿がない場合が困ると思っています。</p>
<p>介護者のワクチン接種がなかなかできず、極度に感染の心配をされ受診を控えられたり、サービスを受けられず、低下につながっている。</p>
<p>会議や面会時にマスク越しの会話の音が聞き取りにくい</p>
<p>感染されたご家族様より、感染リスクがなくなった後での訪問の際に、事業所様の対応に酷く、ショックを受けられてみえました。陽性者となられた後のケアについても、初めてでわからず困りました。</p>
<p>感染した際、支援していただける事業所があるについて不明な点が心配です。</p>
<p>感染した場合のフォロー、サービス代替について</p>
<p>感染症対策マニュアルを作成中だが、他事業所の内容も参考にしたい。県協会でもひながたがあれば、参考にしたい。</p>
<p>感染対策が結果的にはサービス利用制限になってしまっているところ(県外の家族との接触到に厳しい等)そう簡単に代替サービスがないところ(そもそもケアする人が足りておらず対応できない)</p>
<p>簡易抗原検査キットを施設だけでなくケアマネにも支給してほしい</p>
<p>基本的な対策は行っているが、心配は尽きない、利用者自体が対策の認識が低い人もいる。現場で感染者、濃厚接触者が出たり可能性等の際関係者へ迅速に伝える事になっているが、調整も大変である。</p>

居宅利用者の家族からは同居家族の動向や感染者との接触状況の情報が届かないことがある事。
教室などの仕事できません
緊急事態宣言は解除になるが利用者・家族との接触をどのように進めていくか。
緊急事態宣言下において利用できるサービスに制限が生じている 感染予防の観点において必要以上にサービス利用に関して制限を課して事業者が多い 例 緊急事態宣言地域からの来客があった場合の1週間程度のサービス利用の休止等
緊急事態宣言中に訪問先に他県からご家族が来ており知らずに訪問して驚いた。
県外からの介護者がみえたときの対応。感染が気になります。
県外から家族が帰ってくるとサービスを休まないと行けない事が続いている。
県外のご家族と相談する事が難しい
県外の家族が帰省。訪問系は利用出来ますが、通所は最低7から14日程度利用出来なくなることで
す。
県外の家族と接触があった場合にサービスが2週間程利用出来なくなること
県外の人と接触したりするとサービスが1週間ほど受けられない事が松阪の事業所は多い。
現在のところ感染者、濃厚接触者にあたる利用者、利用者家族も出ていないのでサービス利用もできています。ただ今後も安心できない状況に変わりなく、精神的に疲れます。
現時点においては特になし
高校生以下の学生さんにしわ寄せが多すぎる
今は、感染予防してるから感染者はいないので、もしも、感染者が、出たときにマニュアル通りに対策をして増やさないでいられるのかが不安です。
今は変わったかもしれませんが、発熱患者を診察して下さらない開業医さんがあったことが辛かったです。
困り事ではなく、課題として「情報の錯綜による混乱を招いて居られる方への対応」
子供の接種を迷っている
市内で感染者が増えている時に、透析を週3回受けてみえる方は、訪問を自粛し電話であったり家族様だけの面談にしていますが、そういう対応でも大丈夫ですか？
施設への立ち入りが出来なくモニタリング等が不十分になっている。
施設入所者の面談が思うようにできない
私たちと本人家族のコロナ感染拡大防止に対する危機感の温度差があまりにも違い、その都度説明する必要がある。サービス事業所によっては県外家族の接触があると一定期間サービスを休む必要があり、家族の負担が増悪したり、代替えサービスを探すのに苦労することがある。
資質向上目的で研修を企画しても、環境が整わずWEBでは参加できないという方がいる。
事業所が停止となり、保健所からの指示や連絡が遅くて、他のデイ等の受け入れが出来ず、自宅でサービス利用が出来なくなるケースがある。

事業所や居宅介護支援事業所から相談があった場合、即答できない
事業所を2か所以上使っている方の場合、濃厚接触をしていない場合、接触者同居家族である場合などでも事業所によっては長期間利用できない場合がある。
事業所内の消毒で毎日使う消毒薬の配布があるとありがたいです。
自宅に訪問しても利用者は、マスクをしてくれない人が多い
自宅訪問でのモニタリングの際、マスクを付けない利用者や家族が居る。
自宅訪問を控えて欲しいとご希望される方は「コロナ」についてご理解のある方が多いのですが、蜜を避け短時間で済ますようにと職場から言われそうしようと事前に先方にそう伝えて訪問するのですが、「コロナ」についてお話もするのですがご高齢の方はご理解も難しく、来るのを待って居て下さる利用者はたくさん話をしたいと思っていたのなかなか帰りにくい状況になりなるべく話を聞くようにします。職場では早く帰るようと言われ、つらいです。皆さんはどうしていらっしゃるでしょうか？
事業所の有る同建物内に特養とデイも有り最新の注意と対策もしていますが、先日デイ利用の方が家族経由で感染され家族から連絡をもらい上司に報告しましたがデイの営業は止まらず特養ショートの方は入所に来られてから利用出来ないと帰って頂き上司からは「保健所からの指示がないから」と利用者への周知も遅れ本当につらい思いをしました。皆さんのところではこういう場合どうですか？
それぞれと思いますがこのままこの職場でケアマネをやって行く事に不安を感じます。この思いは上司や職場に言えず困ってます。皆さんはどうお気持ちを維持していますか？
自分の家族が勤務先と保健所の管轄が違うため接種できていない
実際には、利用者さんやそのご家族が陽性に出たり、濃厚接触者になったケースはないのですが、もし家族が陽性になり、利用者さんが自宅で一人で生活できない時に、ショートスティやヘルパーさんやデイサービスなど使えない。受け入れ先がないと聞きました。
本当にショートスティが受け入れ先がない時に、どうしたら良いかと不安になります。
実際に陽性となった方への対応がない。有り難いが、これが当たり前とは限らない。懸念事項に本当に当たった場合が強度の不安
社会的検査のため、検査キットの配布を保険者に相談してみたが町の施策はなく、会社全体としては依然として対策が不十分と感じている。予算的なこと、申し込む際の基準などもあるため、居宅事業所の単体で動くことができない現状です。安全性が高く低コストで買えるキットについてや、国の制度の中で無料配布など受けられる最新情報などがあれば教えていただくと助かります。(これまでもいろいろと検索はしてきましたが、人員のことなど、どれも弊社としては申し込める状況ではなかったため)
主介護者が感染した際に利用者の受け入れ先が無く困りました。市役所に相談しても答えはありませんでした。今後、そのような場合に受け入れてもらえる場所の確保は必要だと思います。
状況に応じたご利用者様への対応。その都度社内では話をしているが他の事業所様の対応。
職員が濃厚接触者と特定されれば仕事を休まないといけなくなる。急遽、人の欠員が出たらすぐの穴埋めが出来ない。普段から人手不足の介護も専門性が出てきているので穴埋めが難しく業務に大きな支障が出る。簡単に仕事を休めば良いと言う訳ではない。

<p>職場に陽性が出て濃厚接触者と特定されたとき人材不足で仕事が回らない。介護の現場では支援をしながら感染対策が取りにくい。濃厚接触しないと介助・介護が出来ない。</p>
<p>色々なケースで陽性、濃厚接触者が本人または外部サービス等から非常に不安な状況で調整対応しています。外から情報が入らない分ケアマネも苦慮しています、</p>
<p>新型コロナウイルス陽性者の支援に関して社会資源をどう活用して良いのか悩む</p>
<p>親の生活に刺激が少なくなり、認知症状が進んだように感じています。</p>
<p>接触者となった職員が業務停止となること。また、その停止期間有休休暇扱いとなること。</p>
<p>接触者への対応。緊急事に対応してもらえる事業所がない。訪問看護のみ。</p>
<p>相談業務は相談者本人、家族ともに高齢者であることがほとんどです。電話やメールで要件が伝わらない、あるいは状態把握ができませんので、訪問、面談が大前提になります。また状態把握の面談を15分程度で終わらすことも7できません。自身が感染していない保証がない、訪問先に感染者がいない保証もない状況がながく続きストレスが大きく、体調不良をきたしている事、そのことを上司がそこまでのこととしか理解してもらえない。</p>
<p>対策では困っていないが、利用を控えている利用者の体力が落ちている</p>
<p>退院後の受け入れ先がないに等しい。 高齢者世帯、子が陽性反応、入院が必要となり自宅に一人高齢者が残る、特に認知症のあるケース。状況から濃厚接触者にあたるが、自宅待機期間となる間等の支援が困難。自身の状況の認識ができず、買い物に出たり、地域の人と接触する可能性が高い方への支援。</p>
<p>退院調整時、本人に会えないので直接今後の意向等の話が聞けない。</p>
<p>担当している御利用者の方で、主治医は接種した方がよいと回答されたにも関わらず、別の科の開業医師が、別に必要性がないと言われたため、親族が説得しても接種しないと拒否されているケースがあります。ケアマネジャーからも、糖尿病を抱えてみえるので、接種を促しましたが、応じていただけませんでした。また、訪問時に、接種された御利用者やご家族が、マスクを着用されなくなっている傾向が気になります。</p>
<p>担当する利用者宅がコロナ疑いがある場合、家族が受診送迎介助ができない場合のケアマネとしての対応方法に困っている。包括も行政も社協に全て頼るような状況があった。</p>
<p>調査立会時、感染拡大の多い市町や県外からご家族同席の場合、本人家族の前で過剰に防御するわけにもいかず、マスクだけで大丈夫かと不安。(フェイスシールドもしたいが、物々しくなる)</p>
<p>通院困難な人の接種。</p>
<p>通所が閉鎖になると、訪問系を入れなくてはならない。 コロナ陽性家族が居ても、訪問系は行かないといけない。 しかも、こういうのはいきなり出るので、いきなり準備をしなくてはならない。</p>
<p>同じ事業所で陽性が出たが、接触者にも当たらない利用者にも利用の制限をかける事業所が多くて困ることがある</p>

同居家族が発症し、介護者が濃厚接触となった場合に濃厚接触者には当たらない利用者も待機となり支援を受けられず困った。また、濃厚接触者である家族の検査結果が出るまで、全く支援が入らず対応に苦慮した。
独居、自宅療養になった際の対応方法
独居で発熱時の対応に困りました。
独居の対応、サービス利用が困難
独居利用者で親族が全員県外の方の対応
難聴の人が多くどうしても近くに寄らないと話ができない また相手がマスクをしていない事が多い
入院されると、面会ができないのが困る。後じっくりお話を聞いてさしあげられない。ご家族が無頓着で他府県より平然と訪問される。
入院でない場合、支援が難しいこと。
認定調査の同席時ご家族が県外から来られるケースもあるが、ソーシャルディスタンスや対応策などあまり過剰にできず不安になることもある。
熱発時の受診、送迎手段、同一世帯内で感染者が出た場合の介護サービスの継続利用困難など
濃厚接触者が無症状で PCR で陽性になっても 自宅待機のための保健所指示 無症状の報告を続け 規定期間が過ぎ 無症状だど 外出等許可され観察終了 最終的にマイナス確認はされていない しかし 自主的に出勤前に PCR し 陽性反応だった。 もちろん 出勤は中止 保健所が知ることはなく 自主的に検査してなければ 陽性状態で 日常生活をしてしる 保健所の大変さは分かるけど 最後の中途半端さが 感染を抑えきれていないのでは…
濃厚接触者の接触者になった利用者の受け入れ判断が難しい。
発熱状況もわからない利用者への安否確認訪問が感染に繋がらないか心配
非常事態宣言の解除に伴い、面会制限を緩和しようと思っています。ガラス越し、窓越しでの対応を基本とするのですが、パーティションの効力はどうなのかと思う時があります。空気は移動しますので、大きな仕切りでも上下の心配があるので。
病院の面会制限
病院入院中の新規のご利用者に会えないため、ご本人の思いや状態がわからずに計画が立てられないので困る。
風評被害
風評被害・少々である関連した他の利用者家族の過剰と思われる問い合わせの対応が大変である。

副作用で、体調が良くない。
保健所の指示を受けてでないと前に進められなかったが感染者多数で保健所が対応しきれず連絡を取れない状況になっていた。連絡が取れるまでサービス事業所は営業を休止するしかないなど対応に困った。
法人内で具体的な感染マニュアルがないこと。また、感染予防の意識が低いこと。
訪問させていただくお宅ではマスク着用のない方が多くおられます。なかなかマスクをしていただくようお願いすることもできません。
訪問の仕方やカンファレンスの場所
訪問やカンファレンス時の時間調整 防護服の取り扱い
訪問介護の場合には、訪問を拒否する事ができないこと。
訪問介護事業所の対応が様々で、なかには他県ご家族が帰省や来訪だけで、2週間利用できないとうたっている事業所も多い
訪問時、マスクをしてくれない利用者がある。
訪問先でマスク装着の協力がなかなか難しい。
本人が濃厚接触者となった場合のサービス利用について、どのように対応すればよいのかわからない。もしそのような事例があれば、どのように対応したのか県協会でもまとめて可能な範囲で情報提供をお願いしたい。
本人・もしくは家族が県外との交流があった場合のサービス利用拒否がどうしても起こっています。一応県や国からはこのことを理由に拒否する事は正当な理由に当たらないという文書は出ており、家族からもその点を指摘され、事業所も含め返答に困った事がありました。
本人や家族への状況確認を毎日行い、それを事業所へ連絡し不足の状態にならないようにする為の電話対応が時間が非常にかかる。1日の半分を使うこともある。
未だにサービス利用控えを過度に行う利用者や、事業所があります。 地域としてはクラスターとなる事業所も少なく、営業休止にする事業所もないのでありがたいですが、事業者が正しく恐れることができていないと感じます。
面会禁止となってるサ高住があるので直接話が出来ない。
有料等に入居の利用者の面会禁止
有料老人ホームや自宅でも、訪問禁止だったり、時間が足りなくて傾聴出来ない。 利用者さんも、不安を抱えていたりする。
陽性者が発生すると、急に事業が休止され、仮にクライアントがその利用者であったとすると、ほかに利用できるサービスが数週間なくなる。
陽性者や感染疑いの方が出た場合の対応が各事業所によって違うこと。 事業所や法人単位で対策方法を作成するのではなく、市単位せめて包括担当区域単位で対策を統一してもらえるとありがたいです。

<p>利用者が、濃厚接触者と接触しても2週間程度の自宅待機となることが続いている。また、職場環境でも実質県外へ出かけることができない状況が続いている。</p>
<p>利用者が体調崩すとサービス利用が、ストップすることが多く、一人暮らしの人に対してCMが訪問し、対応策を考えますが、自分が感染して、無症状で訪問していないか不安になります。</p>
<p>利用者が陽性、濃厚接触となった時に対応してもらえるサービスが無い。</p>
<p>利用者としつくり時間をかけて面談して気持ちや考えを確認することが難しい。</p>
<p>利用者に陽性者が出た場合の具体的な支援方法、例えば保健所や市との連携についてのマニュアルが欲しい。</p>
<p>利用者の発熱時、家族が県外への行き来があったときに一時的にサービスが受けられないことがある。独居で県外から家族が交替で来てくれているが、デイサービスや訪問介護の受け入れが10日から2週間後からと言われる事業所が多い。</p>
<p>利用者や家族の濃厚接触も含め、感染があり自宅待機になった時、訪問系の支援が断られたケースがあり、ケア度の高い方の自宅療養を支える支援が整いにくい。</p>
<p>利用者及びその家族がコロナの濃厚接触者等の場合、訪問介護事業所等が断るケース多いと伺いました。地区によりどれ程コロナ対策を行い対応してもらえる事業所があるか、アンケートをとられてはどのようにか</p>
<p>利用者本人は陰性で家族が陽性の場合、濃厚接触者になるため介護サービスの利用ができない時にどこに相談すれば良いのか。利用できるサービスを探せるのか不安に思っている。</p>
<p>利用者様が接触者・または濃厚接触者となった場合、や県外の方との接触があったとき、利用を控えることとなるケースがある 在宅生活困難の方だと、即日常生活に支障が出てしまうので、非常に困ることとなったりする</p>
<p>利用者様が利用している事業所が、コロナ陽性発生時の緊急代理サービスの調整をどうするのか？</p>
<p>利用者様の中には接種はしたくない、という方がいらっしゃる心配しています。</p>
<p>令和3年1月に感染した利用者さんがあった時は保健所の対応も迅速ですぐに家族のPCR検査が実施され、家族も陽性判明して家族全員が入院できた。8月に利用者さんの感染があった時は、同居家族にPCR検査が実施されず、陽性か陰性かわからないので、すべての介護サービスを中止、また家族による家族介護もできないという状況で大変困りました。保健所へ問い合わせをしても、自宅療養してもらえばよいというだけの回答でした。また、病院へ送迎した別居の家族も濃厚接触者ということで仕事を休まざるを得なかった。検査や陰性か陽性かわからないときの病院の送迎などの対応も考えていただきたいと思えます。</p>
<p>連休や年末年始に県外から家族が帰省されるケースが多々あり、サービス利用との調整が難しい時がある。事業所からは接触あれば2週間休んでと言われ、帰省については一方的に強制できないし、サービス休むと入浴対応など困る時がある。家族や本人に分かってもらうように説明が難しい場合もあり、今後の感染拡大の様子を見ながら年末年始対応となります。</p>